

単元名:若者の食を考える

科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー
学年/年次	-	クラス人数	-	使用教科書と課	-
話題分野	食	言語レベル	4	必要時間数	8時間

I 単元目標

日本の若者の食文化・食生活について、インターネットや新聞・雑誌の記事を読み込み、中国の若者の食生活と比較検討し、自分たちの考えを口頭でまたはサイトで発表することができる。

	言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
わかる						
できる						
つながる						

言語領域

文化領域

グローバル社会領域

◆中国の若者の食生活について書かれた新聞や雑誌の記事を読むことができる。
 ◆他の国がアップした「若者の食」についての資料を読むことができる。
 ◆食についての自分たちの意見をまとめて投稿することができる。
 ◆ウェブ会議で、自分の意見を発表したり、相手の意見を理解したうえで、理由を含めて賛成、反対の意思表示したりすることができる。

◆調べた内容をもとに、日本の若者の食文化・食生活の特徴とその背景について分析することができる。
 ◆日本と中国の若者の食生活について比較し、その異同について、自分なりの意見を持つことができる。

★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。

◆各国の発表内容をもとに、世界の食料問題、環境問題、人口問題について理解し、日本の位置づけについて考えることができる。(知識理解)
 ◆インターネットを記事検索やウェブ会議に利用したりすることができる。(情報活用)
 ◆表やグラフも使った発表用の資料を作成し、サイトにアップすることができる。(情報活用)
 ◆日本と中国の若者の食生活について、それぞれの食生活の特徴を現状だけでなく、社会の変化との関係なども踏まえてまとめることができる。(高度思考)

★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。

【食】

4-b.現代の若者の食生活について読んだり聞いたりして、その内容について、口頭でまたはメールや手紙などを使って意見交換できる。

コミュニケーション能力指標

★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している

Ⅲ 学習活動と評価

プレコミュニケーション活動（語彙・表現習得活動）	学習を助けるための評価（形成的評価）
<ul style="list-style-type: none"> ◆自分の1週間の食生活を中国語で発表する。クラス内で自分との違いやその理由などについて中国語で議論する。【4-b】 ◆自分たちの食生活（誰と食べるか、どんな食品を好むか、外食の頻度など）と親の世代と比べ、よい点と悪い点を中国語で出し合う。【4-b】 ◆「電化製品の普及と食の変化」など、食の変化の要因となるものをいくつかあげ、グループごとに関連性をまとめる。【4-b】 ◆中国の若者の食生活について書かれた資料を探し、内容をまとめ3～5分で発表し合う。【4-b】 <p>★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分の1週間の食生活を中国語で発表する。（内容構成、表現、発表の工夫など） ◆自分とクラスメイトの発表内容の違いやその理由などについて中国語で議論する。（比較の視点、相手への配慮、学ぶ姿勢、説得力など） ◆中国の若者の食生活について書かれた資料を探し、内容をまとめ3～5分で発表し合う。（要点の掴み方、発表の態度など）

コミュニケーション活動（学習シナリオ）

<p><場面状況> 中国政府が主催する、「オンライン世界の中国語学習者の意見発表会」の今年のテーマが「若者の食」になった。中国語を勉強しているクラスは日本の若者の食文化について、中国のそれと比較しながら発表することにした。</p> <p><活動の流れ> インターネットを使って、日本の若者の食生活について書かれた新聞や雑誌の記事も検索して読み込む。中国の若者の食生活について書かれた新聞や雑誌の記事を探して読む。それぞれの食生活の特徴を現状だけでなく社会の変化との関係なども踏まえてまとめる。 表やグラフも使った発表用資料を作成し、分担を決めて準備をし、ウェブ会議で発表、議論する。まとめた内容を用意されたサイトにアップする。 他の国がアップした「若者の食」についての資料も読んで、自分たちの意見をまとめて投稿する。自分たちの資料に対するコメントがいたら、それに対するフィードバックも行う。</p>	
<p><目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)> ◆日本と中国の若者の食生活についてウェブ会議をする。（役割分担、発表の内容、議論の仕方など） ◆ウェブ会議のために準備した資料や会議の報告などをまとめ、サイトにアップする。（分かりやすさ、情報の量、内容構成など） ◆他の国がアップした「若者の食」についての資料も読んで、自分たちの意見をまとめて投稿する。（語彙・表現の適切さ、説得力、視点など）</p>	
<p><使用教材・教具> インターネット、ウェブ会議システム、PC</p>	
教室外(人・モノ・情報)との連繋	他教科の内容との連繋
オンラインの討論会	政治経済、家庭科、保健体育